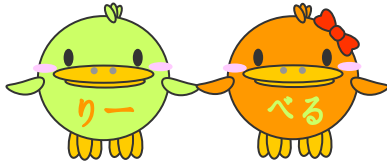


リーベル通信



発行責任者：八女地区障害者等相談支援センター リーベル

住所：八女市本村425-9

電話：身体・知的しょうがい者・児の方：0943-22-2610

：精神しょうがい者の方：0943-22-2630

さくねん がつ やめし やめちくしょうがいしゃらうそだんしえん
昨年の10月に八女市・八女地区のしょうがい者・児のみなさん、またはご家族の方のための相談支援センターとして「リーベル」が開所して半年が経ちました。相談に来られた方、お電話をいただいた方が少しでも安心して生活を送っていただけるようにという思いでやってきましたが、まだまだやれることはたくさんあるのかなあという気がします。

いままでやめし がつ やめちくしょうがいしゃらうそだんしえん
いままで八女市の方だけが利用の対象だった身体しょうがい・精神しょうがい者が4月から八女地区のみなさん（ひろかわまち・くろぎまち・たちばなまち・ほしのむら・やべむら）もご利用いただけるようになります。また、リーベルの2階では、地域活動支援センターI型「ゆうゆうハイツ」が開設され、しょうがいのある方々の余暇活動・就労訓練・地域交流などの活動にも取り組んでいます。今まで以上にいろいろなみなさんが気軽に利用できるセンターになっていければいいなあと思います☆

りょうしゃのこえ

いま
今まで「リーベル」を利用してくださったみなさんに、利用してみた感想をうかがってみました。

わたし
私は、リーベルを利用している者の一人です。スタッフの皆さんのあたたかいハートに見守られているので、楽しく出かけています。みなさん、気楽に利用してみませんか？

しょうてんがいのなか
商店街の中にリーベルができて、とても喜びました。困ったときに気軽に相談できる…そんな支援者がほしかったんです！リーベルには「条件が整わないために消極的になりがちなしょうがい者や家族を励まし、地域生活を後押しするような積極的な支援をしてほしい。」「もし、まだ制度やサービスがないなら、しょうがい者に寄り添った視点で、新たな支援や制度を創り出すための推進役となってほしい。」と願います！！

やめしぎいじゆう くにとも よしこ
(八女市在住 國友 淑子さん)

八女市立福島中学校・こすもす・なのはな学級のみんが企業見学に行きました～♪

感想文をリーベルに掲示中です☆



雪がふるなか福岡トヨペットに見学に行きました。そこで修理や塗装や洗車の仕事をしました。さむいなかみどりのブラシで一生懸命にタイヤとホイールを洗ってありました。すごいなと思いました。新車がならんでいる所やミニカーも見ました。車といっしょにしゃしんをとりました。また行きたいです。

いきはせんせいのくるまにのった。上ようしょくひんにいった。キノコがたくさんたなにならんでいた。キノコのポットをはこんだりたかいたなの上にあげたりするしごとをみました。さいごにふくろにいれるきかいでしごとをしているひとをみた。おせわになりました。

福島中学校の先生から、子供たちの将来の進路選択についての学習をするため、見学可能な施設を紹介してほしいとの相談がリーベルにありました。今回は、障害者就業・生活支援センター デュナミスに協力していただき、実際にしょうがいのある方が働いておられる福岡トヨペットさんと上陽食品さんの見学をお願いすることになりました。

福岡トヨペットのみなさん、上陽食品のみなさん、ありがとうございました！

リーベルスタッフ紹介

この度、4月からお世話になります。相談支援専門員・ゆうゆうハイツの井手口 大剛です。3月までは精神科外来に勤務していました。卓球をするのが大好きで・・・卓球の好きな方、得意な方お待ちしております。もちろん仕事もがんばります。28才、独身継続中です！



今月から負担月額の上 限が下がった方もいらっしゃると思います。今まで、経済的な理由でサービスの利用を控えざるを得なかった方にとってはとても良かったと思います。わたしたちリーベルの職員も他の事業所のサービスをご案内するとき、「いくらかかる？」ということがとても気になっていました。「障害者自立支援法」があたりまえの暮らしをするために「いくらかかる？」と気にしないで良い制度になっていってほしいですね。